

宛名は、水資源開発公団  
木曽川用水総合事業所長とする。

別添「添付書類作成要領」参照

**(施設の所在)**  
上段：施設所在が字をまたがる時は、大字  
地内までとし、大字が複数ある時は、  
大字名を列記する。

**(名称)**  
木曽川用水施設名を記載する。  
なお、複数の場合は列記すること。  
例：支線・支線

**(構造・規模・数量)**

**(用地に関する権利の種類)**  
所有権・地上権・占用のトータル面積を  
各々記載する。  
なお、権利の無いものについては、横線  
を記載する。

現況施設		付替施設	
所有権	123.45 m <sup>2</sup>	所有権	123.45 m <sup>2</sup>
地上権	123.00 m <sup>2</sup>	地上権	123.00 m <sup>2</sup>
占用	- m <sup>2</sup>	占用	- m <sup>2</sup>

**(施工目的及び施行方法)**  
事業に伴う 支線付替(補強等)

文書番号  
平成 年 月 日

水資源開発公団  
木曽川用水総合事業所長 殿

申請者 住所  
氏名 印

### 原因者工事施行承認申請書

水資源開発施設等(施設)において、下記のとおり 工事(又は  
事業)を施行したいので、承認下さるよう関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 当該工事の対象となる水資源開発施設等の明細
  - 所在：
  - 施設、土地及びその他の権利

区 分	現 況 施 設	付 替 施 設
名 称		
構 造		
規 模		
数 量		
用地に関する 権利の種類	所有権 m <sup>2</sup> 地上権 m <sup>2</sup> 占 用 m <sup>2</sup>	所有権 m <sup>2</sup> 地上権 m <sup>2</sup> 占 用 m <sup>2</sup>
その他必要な 事項		
- 当該工事の施行目的及び施行方法
  - 施行目的：
  - 施行方法：
- 当該工事の施行期間及び土地等の使用期間
  - 当該工事の施行期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
  - 土地等の使用期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 当該工事の施行により生じた施設等の帰属方法
  - 施設：水資源開発公団に帰属する
  - 土地：水資源開発公団に帰属する
- 当該工事の施行により不用となる水資源開発施設等の処分方法
  - 施設：申請者によって撤去・処分する
  - 土地：申請者によって処分する
- 当該工事の施行によって生じた施設のうち、水資源開発施設等とならない施設等の管理方法：
- 添付図書：
- その他必要な事項：

個人申請については、必要なし。

提出年月日を記載。

**(申請者について)**  
申請者が法人である時は、氏名はその法人の名称及び  
代表者の氏名を記載する。なお、記載された申請人に使  
用料の請求等を行う。  
また、承認後、申請者が変更された時は、遅滞なく別紙  
「水資源開発施設等使用承認申請者名義人変更」にて、公団  
に通知しなくてはならない。なお、行政機関については必要  
としない。

**(当該工事の施行期間・土地等の使用期間)**  
当該工事を行う期間を記載する。  
なお、土地等の使用がある時には、工事期間と  
同日で記載する。  
例：承認の日から平成20年3月31日まで

**(施設等の帰属方法)**  
水資源開発施設等について、付替等を行い  
機能アップが図られたとしても、全て公団へ  
帰属する。  
なお、土地等の権利についても同様に、管  
理上必要な土地は、権利が増えたとしても水  
資源開発施設に全て帰属される。

**(不要となる施設等の処分方法)**  
現施設は、申請者によって撤去・処分をする。

**(水資源開発施設等とならない施設の管理方法)**